



文化財防火デーに伴う 消火訓練

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）にあたることから、この日を「文化財防火デー」と定め、毎年この日を中心として全国的に「文化財保護活動」が展開されています。

本町では、国指定重要文化財「石谷家住宅」と鳥取県指定文化財「豊乗寺大師堂」にて消防署と地元消防団が協力して消火訓練を実施しました。



石谷家住宅の
消火訓練の様子

ちづ保育園 縄文土器 作品展示

町内に所在する智頭枕田遺跡の縄文土器を参考に、ちづ保育園園児が作った縄文土器作品を展示します。ちづ保育園4歳児28人が、智頭町埋蔵文化財センター展示室で智頭枕田遺跡の縄文土器を見学し、自分の手で縄文土器を作ることを通じて、地域の歴史や文化に触れ、ものづくりの楽しさを体験しました。この度、完成した作品の展示会を開催します。ぜひご覧ください。

展示期間 2月28日（水）～

3月12日（火）まで

※2月28日は午前11時から

場所 総合センター1階ロビー

展示作品 ちづ保育園4歳児

縄文土器作品28点



智頭町スキー祭開催！

2月4日（日）、わかさ氷ノ山スキー場で、智頭町スキー祭を開催しました。

参加した子どもは23人。5つのクラスに分かれて智頭町スキークラブの先生から指導を受けました。

スキー未経験者の子どもたちは、ふもとで先生に基礎からじっくり教わり、スキー経験者の子どもたちはリフトで山の上まで上がって更なる上達を目指します。



始めは片足でスキー板を履いての練習から始めた子どもたちも、一日指導を受けた後はリフトからふもとまで転ぶことなくすべることが出来るよう上達していました。

参加者からは「もう少しで足をそろえて曲がれるようになるので、もっと練習したい」と前向きな感想がありました。

来年度も実施しますので多くの参加をお待ちしています。

申込・問合せ先 教育課（総合センター） ☎75-3113・3114